



第23回 北海道 Rotary 交流会

Rotary

2025.1.18 SAT

友好交流調印式盟約書（抄）

北海道東部である RI 第 2500 地区ローターアクトクラブと北海道西部である RI 第 2510 地区ローターアクトクラブは発足してよりこれまでの間、同じ北海道に根を下ろし日々奉仕と親睦活動に務め発展してきた。

我々両地区はそれぞれの地域にて培ってきたこのローターアクトの奉仕と親睦の輪をこれまでの見えないへだたりを乗り越え、互いに友好と交流の絆を誓い合い固く結びあった。

ここに 2000 年という大型年を期に、奉仕と親睦の理想に集う両地区のアクターは先人達のこれまでの礎とロータリー精神の手本とし、友好と交流の盟約を結ぶこととした。

なお盟約期間は 3 年とし、更新を妨げないものとする。

盟約目標

- 21 世紀という新世紀を迎える記念すべき年度を迎え、記念となる継続事業として交流会を実施する。
- 同じ北海道にある地区として、意見交換会や文化交流等を通じ、相互理解・相互発展を促進させる。
- この交流をより成功させローターアクトのみならず北海道におけるロータリー活動の発展にも寄与する。

2000 年 10 月 21 日

国際ロータリー第 2500 地区

ガバナー 高林 茂

国際ロータリー第 2510 地区

ガバナー 遠藤 正之

国際ロータリー第 2500 地区ローターアクト

地区代表 菊池 和浩

国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト

地区代表 斎藤 英和

北海道ローターアクト交流会開催趣旨並びに実現までの経緯

【趣旨】

北海道は第 2500 地区・第 2510 地区の 2 つの地区に分かれており、「隣り同士」の地区ではありますが、過去を振り返ると交流や共同事業はほとんど実施されていませんでした。しかし、本州方面においては移動の容易さもあって地区間交流が盛んに行われており、ローターアクト同士の情報交換や親睦を深める場として活用されています。そのような中、両地区は北海道に位置する隣り合う地区同士として、相互交流を深めていくことが大切であり、また、会員現象など抱えている諸問題の打開策の一助となると考え、この事業を「北海道ローターアクト交流会」と名付け、年に 1 度開催することとしました。

本交流会は、北海道に住みローターアクトの活動に取り組む仲間と、グループミーティングなどを通じて情報交換を行い、親睦を深め、自分達の職場や今後のローターアクト活動に良い影響を与える環境を提供することを基本とし、両地区の交流強化と参加者個人の自己研鑽を目的としています。

【経緯】

北海道ローターアクト交流会実現までの経緯は以下のとおりです。

第 2500 地区ローターアクト 1998 ～ 1999 年度地区協議会の会長クラス懇親会の際に、隣の地区の情報がほとんどないので交流会をしてみてもどうかとの意見が上がり、これに全員が賛同しました。これを受けて翌年度、第 2500 地区と第 2510 地区で協議を重ね、平成 12 年 10 月 21 日には帯広市にて両地区ガバナー立会のもと「友好調印式」を執り行いました。

この調印の内容は「以降 3 年以内に交流会の実施・継続・内容について両地区で協議して答えを出す」というものでした。2000 ～ 2001 年度からの交流会開催を実現するため、地区役員を筆頭に両地区で検討・競技を幾度も行いましたが、新たな行事を立ち上げるという点で整理しなければならない課題も多く、実施の必要性を再度確認する必要があるのではないかとの意見も出たことから、平成 14 年 1 月 12 日札幌市にて両地区各クラブの代表者が参加しての意見交換会を開催し、両地区の状況や交流会に対する考え方などについて長時間にわたり話し合いました。結果、交流会をぜひ実現し継続していこうという意思を参加全クラブから確認しました。その後、交流会開催にあたっての細部の調整を進め、交流会は年 1 回、両地区が交互にホストして開催することとなり、記念すべき第 1 回北海道ローターアクト交流会は、第 2500 地区が受け持ち、道東地区である第 3 ブロック（釧路北・根室・帯広 RAC）がホストとなって、平成 14 年 11 月 23 日・24 日に釧路市で開催されました。そうして今日まで大変有意義な大会を積み重ねて、この度 2024 ～ 2025 年度第 23 回の交流会が 2510 地区ホストのもと札幌市にて開催されます。北海道ローターアクト交流会は、北海道の 2 つの地区の連携強化等、ローターアクトのより一層の活性化に大きく貢献すると確信しております。

第23回北海道ローターアクト交流会 プログラム



14:00～ 開会式

司会：佐藤大河

開会宣言	北海道ローターアクト交流会 実行委員長	小菅 涼
点鐘	国際ロータリー第2500地区 ローターアクト代表 国際ロータリー第2510地区 ローターアクト代表	高松 恒太 谷 可奈子
国歌斉唱・ローターアクトソング斉唱		
来賓・参加クラブ紹介		
地区代表挨拶	国際ロータリー第2510地区 ローターアクト代表	谷 可奈子
実行委員長挨拶	北海道ローターアクト交流会 実行委員長	小菅 涼

ご来賓挨拶

札幌市長挨拶	札幌市長	秋元 克広
ガバナー挨拶	国際ロータリー第2500地区 ガバナー 国際ロータリー第2510地区 ガバナー	小谷 典之 出村 知佳子
提唱ロータリークラブ挨拶	札幌幌南ロータリークラブ 会長	里見 英樹
祝文・祝電紹介		
閉会・記念撮影		

16:00～ メインプログラム

サッポロビール博物館見学

17:00～ 閉会式

開式		
次年度ホスト地区代表挨拶	国際ロータリー第2500地区 ローターアクト代表	高松 恒太
所感	国際ロータリー第2500地区 国際ロータリー第2510地区	西田 脩人 小倉 聡一郎
閉会宣言	北海道ローターアクト交流会 実行委員長	小菅 涼
点鐘	国際ロータリー第2500地区 ローターアクト代表 国際ロータリー第2510地区 ローターアクト代表	高松 恒太 谷 可奈子
諸事連絡		

19:00～ 懇親会

ロータリークラブの重点分野である環境保全の観点から
関連資料についてはデータ形式とさせていただきます。
ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。
(紙面右上の二次元コードから)

二次会会場について

ダーツ & ダイニング TABOO
〒064-0805
北海道札幌市中央区南5条西5丁目
11-3 ソシアル桂和ビル 7階
(懇親会会場から徒歩4分)



札幌市長

秋元 克広



この度は、「第23回北海道ローターアクト交流会」が、ここ札幌で開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日ごろより、崇高なロータリー精神のもと、募金活動や植樹活動、清掃活動など多岐にわたる分野において、それぞれの地域に根差した社会貢献活動を続けられ、豊かな社会づくりに多大なる貢献をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

現在、国内は、多発する大規模災害や長期化する物価高騰に加え、人口減少に伴い、各業界での担い手不足や地域社会における関係性の希薄化が見込まれるなど、大変厳しい状況下にあります。

こうした中、皆様のような将来を担う若い世代が、日々の奉仕活動や国際交流活動を通じ、地域社会や世界各地の問題に対する知識や理解を深め、指導能力やコミュニケーション能力を高められることは、地域の活性化や市民福祉の向上につながるものであると、大変心強く思っております。

札幌市としましては、札幌を持続可能で希望あるまちとして将来世代に引き継いでいくため、災害対策や人口減少の緩和に取り組むことはもとより、脱炭素化やデジタル化の推進など、様々な施策を進めてまいります。

こうした厳しい時代においても、多様なニーズや地域課題に適切に対応していくためには、クラブ活動で培った自由な発想と行動力を持つ皆様の力が、ますます重要となってまいります。どうか皆様には、引き続きのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、第23回北海道ローターアクト交流会が実り多きものとなりますことと、皆様のますますのご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げ、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

国際ロータリー第2500地区
ガバナー

小谷 典之



このたび、2024—2025年度 国際ロータリー第2500地区・2510地区 第23回 北海道ローターアクト交流会を開催されること、心よりお喜び申し上げます。本日本交流会が挙行せられるにあたり、国際ロータリー第2500地区を代表してお祝いを申し上げたいと存じます。

2024—2025年度 国際ロータリー第2500地区ガバナーとして、昨年7月初旬より2か月半にわたり64クラブへのガバナー公式訪問を完遂しました。多数の初対面のメンバーとロータリーについて意見交換を行い、懇親会で友情を深め、地区大会での再会を約束する、初対面からなんら警戒感もなく数時間で形成されるロータリアン同士の絆、このプロセスがまさにステファニー A. アーチック会長のテーマ「ロータリーのマジック」が生み出す貴重な体験だろうと確信しました。

本日本参加されている皆さんが、国際ロータリー第2500地区・2510地区北海道ローターアクト交流会を通じて、多くのローターアクター、ロータリアンと交流し、友情を深める機会となることを祈念しております。

ローターアクトクラブへの入会、クラブに留まる最多理由は「奉仕活動を体験する」ことです。会員増強→ファンドレイジング→奉仕活動充実→公共イメージ向上→会員増強という好循環を今後とも継続していただき、ローターアクターとして単なる参加ではなく、企画から意思決定まで主体的に「ロータリーに参画しましょう!誰かのために、あなたのために、自分のために」。5年後、10年後のローターアクトクラブの姿を見据え、「ロータリーのマジック」を具現化しましょう。

最後に本交流会の運営にご尽力いただいたすべてのローターアクターに感謝申し上げ、ご参集いただいた皆様のご健勝・ご多幸を心からご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

国際ロータリー第2510地区
ガバナー

出村 知佳子

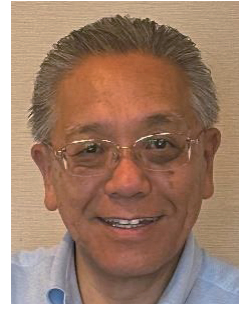


皆様、本日は「北海道ローターアクト交流会」にご参加の皆さまに心よりお祝い申し上げます。まず、このような素晴らしい交流の場を作り上げた皆さまの努力に敬意を表します。そして、若い皆さまが未来を担うリーダーとして活動される姿に、私たちロータリアンとしても誇らしい気持ちでいっぱいです。ロータリーには、今年度テーマのように「ロータリーのマジック」があります。それは、私たちを繋ぎ、共に成長し、困難を乗り越える力を与えるものです。この「マジック」の源泉は、奉仕の精神に根ざした「意志」の力、そしてお互いを理解し合おうとする「対話」にあるのではないのでしょうか。特に、本日のような交流会はその「マジック」を最大限に引き出す絶好の機会です。意見を交わし、異なる視点を共有することは、より広い視野を育み、創造的なアイデアを生み出します。そして、それこそがロータリーの「irresistible（あらがえない魅力）」の一つなのです。

また、本日の意見交換にはもう一つの大切な意義があります。それは、平和構築に繋がるということです。一見すると身近なテーマや課題について話し合っているように見えますが、その過程で私たちは互いの違いを理解し、尊重し、協力する力を培っています。この対話の積み重ねが、世界の平和と安定の土台となるのです。ロータリーの平和への取り組みは、こうした草の根の交流と信頼の構築から始まります。皆さまの今日の一步一步が、やがて大きな「平和の架け橋」となることを心から信じています。最後に、本日の交流会が皆さまにとって意義深い学びと絆を深める機会となることを願っています。そして、この素晴らしい「北海道ローターアクト交流会」が、ますます発展し、多くの人々にとっての「マジック」となるよう、期待しております。本日は誠におめでとうございます。

国際ロータリー第 2500 地区
ローターアクト委員会 委員長

飛岡 抗



2024-2025 年度国際ロータリー第 2500 地区・2510 地区『第 23 回北海道ローターアクト交流会』開催に際し誠におめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。

今年度 2500 地区ローターアクトでは、地区研修協議会、会長・幹事会・第一ブロック会議、第二ブロック会議、第三ブロック会議（第 2500 地区 RA 主催）、北海道交流会（札幌）、全国研修大会（大阪）、地区大会（北見）、ライラセミナー（帯広）に参加したことは、それぞれの RA・RAC 会員立場で気づき、学びの場であったと思います。自らが主催することで、事業計画の困難さ、登録の厳しさ、予算の厳しさ、おもてなしの心、様々な社会でも役立つ管理運営を学ぶことができたと思います。この経験は、社会で活躍するうえでも重要な事であります。

地区内 RAC も昨年度 6 月で卒業生を多数輩出し 69 名からのスタート 10 月現在 73 名まで回復してきました。これも各クラブの意識とクラブの意義を伝えることでは無いでしょうか？ 1 名から 2 名の旭川・名寄は、活動・会員増強においても苦戦（頑張れ！頑張れ！）北見・富良野・網走・釧路・帯広が緩やかな伸びを示し、今後の期待感を感じさせています。今年度はコロナから 5 年後と言うこともあり経験者不足と言う問題から初心に戻り、2500 地区を 3 ブロックに分け①活動状況報告②共同代表の意味③地区委員とクラブ青少年委員と RAC の関わり④会員増強のための意見交換⑤地区補助金⑥定款細則の確認とパワハラ・セクハラ等について意見交換マニュアルの確認をさせて頂きました。

各 RAC 役員の皆さんにお願いは、今後 RAC 活動を提唱クラブと地区役員、ローターアクター・『学友・インターアクトクラブ』としっかり連携を重ね、9 クラブを 3 年後 11 クラブへ 5 年後には、13 クラブに増やすと言う中長期的な大きな目標持って頂き、地区ローターアクトの地位向上と公共イメージをアップさせ、活動をして頂きたいと思っております。

1 年間皆様にご協力ご支援を賜りまして心より感謝申し上げます。

最後に皆さんへエール『頑張れ！頑張れ！』

ご挨拶

国際ロータリー第2510地区
新クラブ・ローターアクト
支援チーム 委員長

齋藤 聡



2024～2025年度国際ロータリー第2500地区・2510地区第23回北海道ローターアクト交流会の開催を心よりお慶び申し上げます。

さて、今回のテーマは「EN」ということで2500地区・2510地区の出会えた縁とこれからも円となって共に盛り上げていこうという思いを込めて「EN」というテーマにされたとお伺いしております。今回の交流会がさらに大きな円になる第一歩となることをご祈念申し上げます。

個性の時代、多様化の時代、これからは個々の人格を尊重することが必要になってきます。大切なご縁で結ばれた絆、日本人として忘れてはいけない心・想いを、このご縁を通じて継承できる、そして心をつなぐ『絆』を創造するそんなローターアクトであり続ける必要があります。

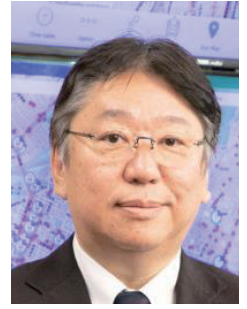
「えにし」を大切に、大きな「わ」にするためには、志を共にして誠心誠意全力で同じ方向に進むことが必要になります。是非とも前に前に駆け抜けて頂きたいと思います。もちろん私たちも後ろから支えていきたいと思っております。

本日の北海道交流会から新たなるローターアクトの多くのご縁に向けて、スタートし今後の地区ローターアクトが益々ご発展、ご活躍されることを期待いたします。

ご挨拶

国際ロータリー第2510地区
札幌南ロータリークラブ会長

里見 英樹



第23回北海道ローターアクト交流会の開催、誠におめでとうございます。このような素晴らしい機会が設けられたことに、札幌南ロータリークラブを代表して心よりお祝い申し上げます。

本交流会は、北海道における国際ロータリー第2500地区と第2510地区が「隣り同士」として親睦を深め、協力関係を強化するために設けられた重要なイベントです。初開催から今日まで、多くの熱意ある関係者がこの伝統を築き上げ、全国からの参加者を迎えるまでに成長させてこられたことに、深い敬意を表します。

ローターアクトの活動は、地域社会への奉仕に留まらず、参加者一人ひとりが新たな視野を広げ、自己成長を遂げる場でもあります。本交流会を通じて、互いに刺激し合い、学びを共有し、ローターアクターとしての成長と友情を育む機会となることを願っております。また、両地区の結束がさらに強まり、ロータリー全体の発展に寄与するものと確信しています。

この度の大会開催に向け、多大なるご尽力をいただいた実行委員長の小菅涼様をはじめ、関係者の皆様に心からの感謝を申し上げます。参加される皆様にとって、この交流会が意義深く、記憶に残る時間となりますよう心より祈念申し上げます。

ご挨拶

国際ロータリー第2500地区
地区ローターアクト代表

高松 恒太



この度はお忙しい中、第23回北海道ローターアクト交流会にお越しいただき、誠にありがとうございます。本交流会の開催にあたり、2510地区の谷地区代表をはじめとするローターアクト地区役員の皆様、また、ホストクラブである札幌幌南ローターアクトクラブ、そして、提唱ロータリークラブの皆様方におかれましては、今日までご準備を進めていただき、深く感謝申し上げます。

本交流会を通じ、2500地区、2510地区という区切りがある中ですが、同じ北海道で活動するローターアクトクラブとして、交流はもちろんのこと、人と人とのつながり、本交流会のテーマである「EN（縁）」を大切にしたいと思っています。また、本交流会のプログラムは、北海道遺産に指定されているサッポロビール博物館の見学と伺っております。日本で最も歴史のあるビール博物館にて、北海道産業を支えるサッポロビールの歴史について学ぶことで、自身の活動地域の特色や地域性を活かしたローターアクト活動を考え、道内外に発信していく上で、良いきっかけとなるのではないかと思います。ローターアクト全体としてコロナ禍に入会した会員が主体となって活動を続けている現在、経験が少ない会員による地区行事運営や会員増強など、さまざまな課題がありますが、何より皆さんが楽しみながら活動することで、自然と会員が増え、より一層大きな円になっていくと信じております。本交流会が各ローターアクトクラブの歴史を次世代に繋げる一助になれば幸いです。

結びに、本日ご参加いただきました皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

国際ロータリー第2510地区
地区ローターアクト代表

谷 可奈子



この度は第23回北海道ローターアクト交流会にご参加いただき、ありがとうございます！開催にあたり、準備にご協力いただいたアクターの皆様、ロータリアンの皆様に心より感謝申し上げます。

今回の交流会は、2500地区・2510地区の枠を超えて、北海道内のローターアクトクラブのメンバーが集まる貴重な機会です。新しいつながりを作り、お互いに刺激を与え合いながら、深い交流を楽しんでいただければと思います。地域の違いを超えて協力し合うことで、強い絆が生まれると信じています。

また、サッポロビール博物館の見学を通じて、地域の歴史や文化を学び、それを活かしたローターアクト活動に繋がるきっかけとなることを願っています。この交流会が次世代に繋がる新たな「縁」となり、皆様にとって素晴らしい経験となることを心より願っています。

ご芳名録

ご来賓ご芳名

国際ロータリー第 2500 地区ガバナー	小谷 典之 様	(帯広西ロータリークラブ)
国際ロータリー第 2510 地区ガバナー	出村 知佳子 様	(札幌北ロータリークラブ)

ご登録ロータリークラブ 【○：参加者】

帯広西ロータリークラブ

国際ロータリー第 2500 地区ガバナー	○ 小谷 典之 様
----------------------	-----------

札幌北ロータリークラブ

国際ロータリー第 2510 地区ガバナー	○ 出村 知佳子 様
青少年奉仕委員長	○ 蓑輪 隆宏 様

岩見沢ロータリークラブ

新クラブ・ローターアクト支援チーム 委員長	○ 齋藤 聡 様
新クラブ・ローターアクト支援チーム 委員	○ 徳重 寛道 様

札幌南ロータリークラブ

会長	里見 英樹 様
幹事	高橋 恵 様
新クラブ・ローターアクト支援チーム 副委員長	○ 高橋 耕 様
第 5 グループガバナー補佐	深貝 亨 様
	加藤 康夫 様
	柳 孝一 様
	○ 寺尾 壽晃 様

千歳ロータリークラブ

会長	○ 稲川 和伸	様
新クラブ・ローターアクト支援チーム 委員	○ 井深 利光	様
青少年奉仕・ローターアクト委員長	○ 吉岡 毅	様

室蘭北ロータリークラブ

会長	小野寺 浩二	様
幹事	斉藤 聡	様
青少年奉仕委員長	本間 寛菜	様
出席委員長	赤崎 幸三	様
社会奉仕委員長	田中 健太	様

千歳セントラルロータリークラブ

会長	臼田 暢	様
幹事	木村 信人	様
会計	桑島 昌子	様
第7G ガバナー補佐	○ 四方 信次	様
青少年奉仕・RA 委員長	今野 桂子	様
青少年奉仕・RA 委員	坂井 治	様

恵庭ロータリークラブ

会長	大場 優光	様
幹事	高田 英季	様
副会長	宮内 光則	様
副会長	竹田 一則	様
会長エレクト	作田 貴幸	様

恵庭ロータリークラブ

会計	増川 研司	様
直前会長	川口 了久	様
地区青少年奉仕委員長	西村 英晃	様
社会奉仕委員長	大川 武志	様
国際奉仕委員長	白鳥 洋子	様
青少年奉仕委員長	水野 凡	様
青少年奉仕副委員長	小野田 正和	様
パスト会長	秋山 有洋	様

ビジター

- 手尾 美咲 様
- 村松 悠太 様
- 陳 若穎 様

国際ロータリー第 2500 地区ローターアクト

地区代表	○ 高松 恒太	様	(網走ローターアクトクラブ)
地区幹事	○ 佐々木 洋太	様	(美幌ローターアクトクラブ)
地区代表エレクト	○ 西田 脩人	様	(富良野ローターアクトクラブ)
	○ 笹原 大地	様	(網走ローターアクトクラブ)
	○ 小原 愛未	様	(網走ローターアクトクラブ)
幹事	○ 中澤 雄真	様	(稚内ローターアクトクラブ)
副幹事	○ 遠藤 朋樹	様	(帯広ローターアクトクラブ)
	○ 鈴木 瑛里菜	様	(富良野ローターアクトクラブ)
	○ 阿部 涼乃	様	(富良野ローターアクトクラブ)

国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト

地区代表	○ 谷 可奈子	様	(千歳ローターアクトクラブ)
地区幹事	○ 小菅 涼	様	(幌南ローターアクトクラブ)
地区会計	○ 小椋 圭修	様	(室蘭ローターアクトクラブ)
	○ 小倉 聡一郎	様	(室蘭ローターアクトクラブ)
会長	○ 臼谷 七	様	(赤平ローターアクトクラブ)
幹事	○ 佐藤 大河	様	(赤平ローターアクトクラブ)
パスト地区代表	○ 伊達 大智	様	(赤平ローターアクトクラブ)
幹事	○ 姉崎 直弥	様	(千歳ローターアクトクラブ)
	○ 桑島 和美	様	(千歳ローターアクトクラブ)

懇親会会場

麒麟ビール園 アーバン店

〒060-0063 札幌市中央区 南 3 条 西 4 丁目 8-2 アーバン札幌ビル 7 階

貴クラブ会員出席報告

ご芳名

Name

所属クラブ

Home Club

上記会員は

第 23 回 北海道ローターアクト交流会

に出席されましたことをお知らせします。

2025年1月18日(土)

第 23 回北海道ローターアクト交流会実行委員長 小菅 涼

